

合言葉
やる気
がんばり
思いやり



R4-6号
令和4年9月発行
宇都宮市立豊郷北小学校
校長 麦倉 克英
028-665-0205



<http://www.ueis.ed.jp/school/toyosato-n/>
学校の様子はホームページから

転んでも立ち上がれば自信になる

本校の教育目標を分かりやすくするため、教室には「思いやりのある子・進んで学ぶ子・責任を果たす子・たくましい子」の文字が掲げられています。夏休みが明けた8月30日の朝会で校長からこの4つの中の“たくましさ”に関連した話をしました。

陸上のハードル選手だった為末大さんは、2000年のシドニーオリンピックでメダルを期待されながら予選で転んでしまいます。それでもくじけずに練習を重ね、翌年の世界陸上では短距離種目において日本人初めての銅メダルを取りました。

この実例を基に児童には、失敗してももう1回頑張ることが自分を成長させることにつながると伝えました。未知なる可能性を秘めた豊北っ子には、失敗を恐れずに何事においても、何度でもチャレンジする気持ちをもって取り組んでほしいと思います。小学校6年間の成長をこれからも支援していきます。



お・も・て・な・し

—いちご一会花リレー—

8月31日にいちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会の県実行委員会から花苗(ニチニチソウ)80株が学校に届きました。これは、全国から訪れる選手・監督等をたくさんの花でおもてなしするため、市内の小学校で花プランターを育苗するものです。後日、開催される競技会場や駅などを装飾することになっています。早速、環境委員の児童がプランターに苗を植え、毎日世話をしています。



豊北のいじめゼロ宣言

9月6日(火)
朝の時間に校内テレビ放送を活用して、いじめゼロ集会を実施しました。

各学級でいじめ防止に関して話し合った内容を宣言として表現し、それを発表する模様を録画した内容を放映しました。大切なことは、言葉で気持ちや考えを表現することだけではなく、態度で表すことです。

これからも相手を思いやる気持ちを育てながら、いじめがない学校づくりに努めてまいります。

なお、宣言は昇降口に掲げていますが、本紙でも紹介します。ご一読ください。



わたしたちは
まいたすことばを いけません!
みんなであかよく あそんで
ぜんいんとともだちになります!
1-1

いじめゼロ
みんなのえがおは
やさしいしるし! 2-1

わたしたちは、
いじめゼロで心のやさしい
たのしいクラスにします。
2-2

わたしたちは、
けんかをしないで、
みんななかよくたすけ合います。
3-1

わたしたちは、
なかま外れやけんかをしない
思いやりがあるやさしいクラスに
します。 3-2

どんなときも悪い言葉を使わない。
どんなときも自分も相手も大切にする。
自分のことを知ってもらおう。
相手を知ろう。 4-1

わたしたちは、
ぜったいにいじめをしません。
もし、かなしんでいる人がいたら、
かならずたすけます! 4-2

豊郷北小学校を元気で笑顔あふれる
学校にします。
また、助け合い思いやりのある学校
にします。 5-1

ぼくたち・わたしたち
5年2組は、いじめをしません。
そのために仲間外れやひとりぼっち
を作りません。 5-2

わたしたちは、
自分がやられていやなことは
友達にもやらないようにします。
そして、いじめのないクラスに
します。 6-1

一人一人が優しい心を持ち、
誰とも仲良くできる、温かい
学校にしていきます。
6-2



9月10日は中秋の名月でした。例年のように撮影してみました。秋の美りに感謝します。皆様もご覧になりましたか。ホームページにも掲載しました。

豊北は
愉快だ
宇都宮
JTSUNOMIYA

学校ホームページ「学校日誌」を日々更新していますが、記事の左下に右のようなマークがあります。よいと思った内容がありましたら、ぜひこのマークを押してください。今後の内容を考える参考にさせていただきます。

今年中にアクセスカウンターの100万回達成を目指します!



9月7日(水)

児童が学年に関係なく仲良くなること、異学年同士の交流をとおしてお互いに思いやる気持ちや協調性を育てることなどを目的に、児童会主催の「全校レクリエーション」が行われました。毎年、企画されているイベントですが、その年の実行委員会の児童が話し合い、工夫を凝らしています。実施に当たり、実行委員は休み時間を使ってこつこつと準備を進めたり練習したりしてきました。また、各なかよし班の高学年児童は、班の仲間を上手に導きながらゲームやクイズに参加していました。当日の児童たちの表情や参加態度を観察すると目的は達成されたと思います。

休み時間の校庭では、日頃から異学年で楽しく過ごす光景を目にします。そのような姿を見ると大変微笑ましく感じ、心も温かくなります。良き伝統はこれからもつないでいきたいと考えます。

<当日の一コマ>



輪投げ



ボウリング



ストップウォッチびったりチャレンジ



片足バランス

学校だよりのカラー版はホームページ「各種たより」内からご覧いただけます。

感謝：夏休みの作品整理

9月1日(木)

児童が夏休みに取り組んだ国語や図画工作の作品をコンクールや作品展に出品する準備作業をボランティアの方にやっていただきました。4名の方が作品と名前を確認しながら名簿を整理してくださいました。締め切りが間近なものばかりで、大変助かりました。



体験しながら学ぶ「宇都宮学」

9月16日(金)

6年生は宇都宮学の学習で市内の伝統文化や工芸品について学んでいます。この度、市教育委員会主催事業の「宮っ子伝統文化体験教室」に申し込み、黄ぶなの絵付け体験をしました。講師は、市内大通りにある「ふくべ洞」から店主小川さんと大倉さんに来校していただき、黄ぶなにまつわる歴史の話をお聞きました。それから、見本を参考にして素焼きで作られた土鈴に絵の具で色を付け、オリジナルの伝統工芸品を完成させました。6年生はじめ豊北小の児童が無病息災に生活できることを願います。



学校が明るく、使いやすく

夏休み前から9月上旬にかけて以下の工事がありました。これによって、今まで以上に気持ちよく、便利に学校生活を送ることができるようになりました。

(1) 体育館空調設備設置

8台のエアコンが入り、暑い時期でも快適に運動や集会活動ができるようになりました。体育館を定期的に利用している団体も活用してもらっています。



(2) 照明LED化

校内全ての教室、廊下等の蛍光灯がLEDになりました。特に、児童が使用する教室は明るくなったことで、黒板や教科書等の文字も見えやすくなったように感じます。

(3) 2・3階男子トイレ小便器洗浄ボタン式化

これまででは一定の時間が経過すると自動的にタンクから水が流れて全便器を洗い流す仕組みでしたが、利用者がその都度ボタンを押して洗浄できるようになりました。これによって、水を必要最小限で使うことができるようになりました。

あいさつで下校班最終のおしらせ

見守りボランティアをはじめ保護者の方には毎日、児童の登下校時に立哨指導をしていただいています。大きな事故もなく学校に通学できるのは皆様方のお陰と感謝申し上げます。

近頃の課題として、下校時に指導している方にとって、どこの班が最終なのか分からない時があるということをお聞きました。

そこで、学年や一斉で下校する際に、校庭を最後に出る班は、途中で行き会ったボランティアの方などに「ありがとうございます。私たちが最後です。」などとあいさつをするように指導しています。

習慣化されるまでに少々時間を要するかもしれませんが、ご了解くださいますようお願いいたします。送り出す教員も適宜指導をしています。



9月26日(月)から30日(金)は本校のあいさつ強化週間です。地域にのびりを立てて運動を盛りあげます。保護者、地域の皆様のご協力をお願いいたします。